

委員会報告書

委員会名	平成30年度第4回生産技術委員会
開催日時	平成30年11月2日(金) 14:30~17:30
開催場所	秋田大学 国際資源学部1号館
出席者 (敬称略)	吉良委員長、下河原副委員長、田代、鈴木(森)、有井、森口、三上、岡本、林田、村井、大内、阿部、内山(運営幹事)、長(運営幹事) 以上25名中14名
議事	<ol style="list-style-type: none"> 1. 委員交代 <ul style="list-style-type: none"> ・ なし 2. 幹事会報告 <ul style="list-style-type: none"> ・ HSE活動についてWGを立ち上げ、今後の活動について議論する。 ・ ガリレオ社への会員管理業務委託開始に当り、JAPT会員全員に新しいID/パスワードの通知を郵送で行う。事前の住所確認は、幹事が所属会社内でそれぞれ行い、幹事がいない会社へはJAPT事務局から問い合わせが行く予定。 3. 理事会報告 <ul style="list-style-type: none"> ・ 生産技術委員会からは、来年6月のSPE ATWのセッションチェアを内田委員(日揮)に依頼、承諾いただいたこと、JAPTホームページに委員会の活動方針、議事録の掲載を行ったことを報告した。 ・ 石油鉱業便覧の在庫の処理方法は幹事会で引き続き議論することとなった。 4. シンポジウム原稿の査読状況について <ul style="list-style-type: none"> ・ 生産技術委員会で査読を担当した全9件が9/25の編集委員会にて受理された。 5. 平成31年度春季講演会シンポジウムについて <ul style="list-style-type: none"> ・ 「老朽化油田」、「生産障害」、「デジタル化(操業効率化、健全性)」、「教育・人材育成」の4つのキーワードをベースとして講演題材の調査を行ったところ、各社・大学から全26件の講演題材が挙げられた。 ・ 集められた講演題材をもとに、組み合わせや別の切り口などでテーマを決定していく。各社のテーマの希望を調査し、小委員会で取りまとめて議論する。 ・ 講演者をパネリストとしてパネルディスカッションを行うことも一案として検討する。パネルディスカッションのテーマは的を絞って話が発散しないようにしたほうがよい。質問は事前に用意してすり合わせておくなど、入念な準備が必要。 ・ 大学では委員となっている先生以外の研究についても対象を広げ、講演題材案について再度調査を行う。 6. 平成31年度見学会について <ul style="list-style-type: none"> ・ 委員からの投票で、東京、神奈川、千葉それぞれの地域について見学先の候補を3つに絞り込んだ。今後委員からの投票で地域を

	<p>絞り込む。</p> <p>7. 次回以降の委員会開催場所について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第5回：12月7日（金） 14:30～ 東北大学 ・ 第6回：1月17日（木） 15:30～ ペトロサミット石油開発 ・ 第7回：3月7日（木） 15:30～ 石油資源開発 <p>8. 話題提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大学からの研究紹介 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 修士1年 今泉徹也さん「SiO₂ナノ粒子を用いた油増進回収に関する実験的研究」 ✓ 修士2年 金子源太さん「低塩分濃度水攻法における地層水中イオンの貯留層特性に及ぼす影響」 ・ 生産技術委員会による活動紹介 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 「我が国の石油・天然ガス開発業界の活動紹介」 吉良委員長、委員 10 名（JOGMEC、関東天然瓦斯開発、JX 石油開発、日本オイルエンジニアリング、コスモエネルギー開発、国際石油開発帝石、石油資源開発、アブダビ石油、三井石油開発、伊藤忠石油開発） <p style="text-align: right;">以上</p>
--	--